

I. 研修について

当院救急集中治療部では、院内での急変時対応、重症化例、救急搬送された集中治療を要する症例(意識障害、冠疾患、脳血管障害、敗血症、心肺停止等)に対して、各診療科と連携してチーム医療を実践している。そのチームの一員として ICU での全身管理を研修して行く上で基本となる救急蘇生法、循環管理、呼吸管理を学ぶ。

また救急搬送患者の初療に各科指導医と共に関わって経験する中で、初期対応の知識や技術を習得し適切な対処ができるように研修を行う。

II. 研修の到達目標

救急集中治療部での研修では、救急蘇生を適切に行い、生命に係わる緊急を要する病態に対して迅速に対応するために、以下の項目の修得を目標とする。

1. バイタルサイン、重症度の把握
2. ショックの診断と対処
3. BLS の指導が行え、ACLS(二次救命処置)ができる
4. 透析等人工補助治療法の理解、人工呼吸器の基礎
5. 専門医への適切なコンサルテーション
6. 災害時の緊急医療体制の理解

III. 医師数[うち臨床研修指導医数] (平成 29 年 3 月現在)

- ▶救急集中治療部
 - ・常勤医師 1 名 [1 名]
- ▶麻酔科治
 - ・常勤医師科 5 名 [4 名]
 - ・非常勤医師 2 名

IV. 学会認定医・専門医・指導医 (平成 29 年 3 月現在)

- ▶救急集中治療科
 - 日本麻酔科学会認定医(1名)・専門医(1名)・指導医(1名)
- ▶麻酔科
 - 日本麻酔科学会認定医・(5名)専門医(5名)・指導医(5名)
 - 日本ペインクリニック学会専門医(3名)

